

# 平成23年度病害虫発生予察指導情報

(果樹全般・果樹カメムシ類 No. 11 クサギカメムシ)

平成23年12月13日

鳥取県病害虫防除所

## 1. 情報の内容

- (1) 簡易小屋トラップ調査によると、クサギカメムシの越冬成虫数は、1トラップあたり3.4頭(平年:6.0頭)で平年と比較してやや少ない。

表1 簡易小屋トラップ調査によるクサギカメムシの越冬量\*

調査地点	本年	前年	平年**
八頭町 花原	3	2	7.6
倉吉市 小田	13	0	13.3
湯梨浜町 原	0	0	0.3
三朝町 上西谷	0	2	8.2
北栄町 由良宿	1	0	0.5
平均	3.4	0.8	6.0

\*表中の数字は、1トラップあたりの成虫数を示す。

\*\* 平年はH13~22年の平均値。

## 2. 防除上注意すべき事項

- (1) クサギカメムシは、果樹園内の作業小屋などで越冬しているため、休眠期の防除対策として、3月までに小屋を清掃し、越冬成虫を必ず捕殺しておく。
- (2) 例年発生が多い園では、4月以降、定期的にはほ場を見回るなどして、春先の発生程度の把握に努める。